

商店街のにぎわい創出に二役

大綱引き大会2011



大会を盛り上げたJA鷹巣町



大綱引き大会2011（伊藤公夫・大会実行委員長）が6月18日、鷹巣駅前銀座通りと北秋中央病院跡地で高校生や市民ら約千人が参加して開かれ、歩行者天国となった商店街には、若者の歓声が響きわたりました。

大会は、男子26チーム、女子21チームが参加。試合は3ブロックに分かれて予選トーナメントを行い各ブロック1位が決勝リーグに進み優勝を競います。

開会式で、伊藤実行委員長は「皆さんの若い力で、地域商店街や3月に震災に遭われた人たちに元気を与えていただきたい」などとあいさつ。

秋田北鷹高校の佐藤純子生徒会長は「いつも通学路として使わせて頂いている商店街に恩返しする意味でも、この大会を通して元気を与えられたらと思っています。全校一丸となって頑張りました」と意気込みを語りました。

予選トーナメントでは、高校生チームが社会人のチームに勝利するなど大いに盛り上がりました。男子は、JA鷹巣町、北鷹高校2R、商工会が、女子は、北鷹高校3C、北鷹高校2F、



▲勝利を喜びあう選手達



▲1回戦で市役所に圧勝した商工会



▲初めて出場1年生チーム

北鷹高校1Bがそれぞれ決勝リーグに勝ち上がりました。

決勝リーグでは、男子の部でJA鷹巣が商工会、北鷹高校2Rを圧倒して優勝。準優勝は商工会で、最後まで諦めず頑張りましたが、2敗した北鷹高校2Rが3位でした。

女子の部では、圧倒的な強さをみせた北鷹高校2Fチームが優勝。最後に先輩の意地を見せた北鷹高校3Cが準優勝、健闘した北鷹高校1Bが3位という結果でした。

第27回ふるさと踊りと餅つこまつり

第27回ふるさと踊りと餅つこまつり（和田テニ子実行委員長）が6月5日、鷹巣駅前通り・銀座通りを会場に開催され、盛りだくさんの催し物にたくさんの人が訪れてにぎわいました。



この日は、晴天で絶好のお祭り日和。今年から交通量の関係などから会場が一部縮小されましたが、メイン会場の駅前通り、銀座通りが歩行者天国となり、餅の販売や、フリーマーケットなどに各団体が出店したほか、綴子下町大太鼓保存会の獅子踊り、すずめ踊り、縄文踊り、「スプリング☆フォ」のライブ、河田カツ子一行による民謡・歌謡ショーが見物客を楽しませました。また、餅の販売会場では、お焼きやごま餅、笹餅など種類も豊富で彩りも豊かなお餅が並べられ、午前10時の開店と同時に、飛ぶように売れていました。

東西に分かれて餅を伸ばし長さを競いあう餅の引き伸ばし大会では、東軍が36メートル84センチ、西軍が35メートル20センチで、東軍が勝利しました。その後、伸ばした餅はおしるこにして振舞われました。

ふるさと踊りでは、婦人会や市職員、金融機関など15団体から参加した踊り手らが、しなやかで美しい踊りを披露。今年度開校した秋田北鷹高校の生徒もパレードに参加、紅白の餅も観客に振舞われ、華やかな行列が始まりました。観客からは、子ども太鼓のかわいい太鼓演奏や着物姿もあでやかな踊り手に大きな拍手が送られました。



この日は、晴天で絶好のお祭り日和。今年から交通量の関係などから会場が一部縮小されましたが、メイン会場の駅前通り、銀座通りが歩行者天国となり、餅の販売や、フリーマーケットなどに各団体が出店したほか、綴子下町大太鼓保存会の獅子踊り、すずめ踊り、縄文踊り、「スプリング☆フォ」のライブ、河田カツ子一行による民謡・歌謡ショーが見物客を楽しませました。また、餅の販売会場では、お焼きやごま餅、笹餅など種類も豊富で彩りも豊かなお餅が並べられ、午前10時の開店と同時に、飛ぶように売れていました。

東西に分かれて餅を伸ばし長さを競いあう餅の引き伸ばし大会では、東軍が36メートル84センチ、西軍が35メートル20センチで、東軍が勝利しました。その後、伸ばした餅はおしるこにして振舞われました。

ふるさと踊りでは、婦人会や市職員、金融機関など15団体から参加した踊り手らが、しなやかで美しい踊りを披露。今年度開校した秋田北鷹高校の生徒もパレードに参加、紅白の餅も観客に振舞われ、華やかな行列が始まりました。観客からは、子ども太鼓のかわいい太鼓演奏や着物姿もあでやかな踊り手に大きな拍手が送られました。



阿仁ゴンドラが運行開始

「花の百名山」として知られている森吉山（標高1,454m）。阿仁スキー場のゴンドラ運行が6月4日から始まり、運行開始を待ちわびた観光客らは次々とゴンドラに乗り込み、高山の花々を求め、トレッキングを楽しみました。

阿仁のゴンドラは、特定非営利活動法人 森吉山（片岡信行理事長）が運行しており、出発のゴンドラ山麓駅（標高537m）から終点のゴンドラ山頂駅（標高1,167m）までの標高差630m、総延長3,473mを約15分かけて登ります。

運行初日は、オオバキスミレやシラネアオイ、ショウジョウバカマが登山客を迎えていました。

7月上旬には、イワカガミやチングルマ、ヒナザクラ、ハクサンチドリを楽しむことができます。

また、これから盛夏を迎えると、ニッコウキスゲを代表格に、ハクサンフウロやクルマユリ、キンコウカ、エゾオヤマリンドウなど数多くの高山植物が咲き誇ります。この機会にゴンドラを利用して、気軽に高山植物の花々を観賞してはいかがでしょうか。



運行開始を待ちわびた観光客らがゴンドラに乗りこみました